

全国福祉用具専門相談員協会

## 研修ポイント制度、26年度末で廃止へ



岩元文雄理事長

福祉用具専門相談員の研修ポイント制度が、26年度末までを経過期間として廃止されることが決まった。

同制度は13年に創設され、登録者の研修履歴をポイント化し、ウェブサイト上で公開することで、資質向上を図る目的で運用されてきた。24年10月時点の登録者数は2,388人にとどまり、新規登録者の減少が続いていたこと、また費用対効果の面から継続は困難と判断された。今後は、自主事業として実施

している「福祉用具専門相談員更新研修」を、指定講習に次ぐステップとして位置づけ、引き続き資質向上を支援していく方針。福祉用具フロンティア認定講習（テクノエイド協会）の資格取得で、更新研修修了者の優遇措置を検討する。

25年3月末時点での会員数は、正会員21,877人、FJC会員（福祉住環境コーディネーター）4,433人の計26,310人、賛助会員は46社。